

軟石用石材強化剤

長期風化防止・撥水防汚剤

イシノール

ストーンパワーNew

ストーンパワーが新しくなりました。
石材の風化・劣化防止効果だけでなく、強力な吸水防止効果により、
水の侵入をも防ぎます。

『石』に塗布することで

『石』の細孔内部に深く浸透し

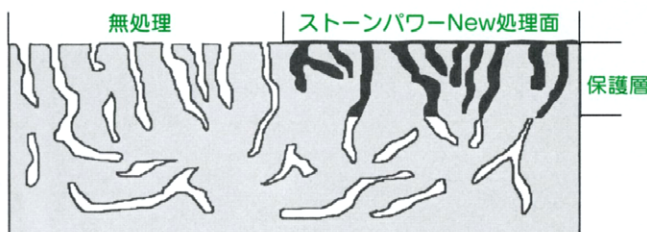
『石』本来の素材感を損なうことなく

『石』を長期にわたり風化・劣化から守ります。



Konsho Co., Ltd.

**ストーンパワーNewは
『石』の
風化防止剤です。
『膜』でなく
『層』で『石』を守ります。**



石材断面図

**厚い保護層で『石』の
風化・劣化を防止します。**

ストーンパワーNewは主成分である、ケイ素化合物が『石』の内部に深く浸透し、ガラス状の強固な結晶を形成します。この固い結晶は『石』の細孔を埋め、風化を防止します。さらに、強力な撥水効果により水の侵入を防止します。

効果・特長

- 『石』の内部に浸透し、強固な結晶を形成し、石材表面の風化・劣化を防止します。
- 被膜は形成せず、通気性は損ないません。
- 『石』の肌合いは損ないません。
- 汚れを付きにくくし、水または中性洗剤で簡単に洗い流すことができます。
- 耐酸性、耐アルカリ性に優れ、耐久性があります。

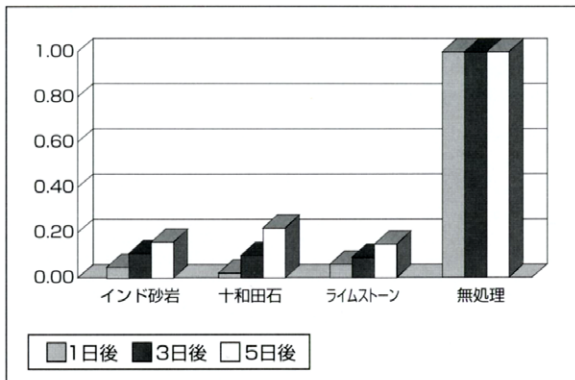
使用する石材

- 青石（大谷石、十和田石、伊豆石、荻野石 等）
- 砂岩全般
- ライムストーン
吸水性の高い石材に効果的です。

吸水防止効果・透水性

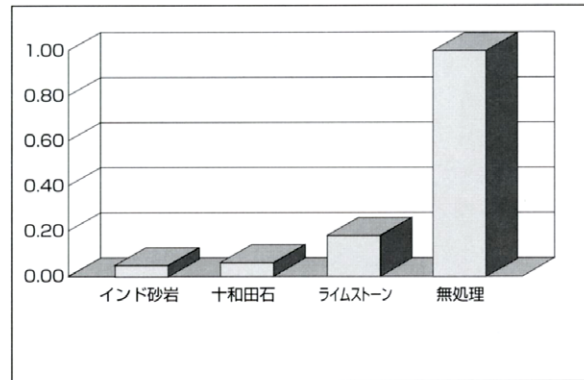
【吸水比比較】

	1日後	3日後	5日後
インド砂岩	0.05	0.11	0.16
十和田石	0.02	0.10	0.22
ライムストーン	0.06	0.09	0.15
無処理	1.00	1.00	1.00



【透水性比較】

	24時間後
インド砂岩	0.05
十和田石	0.06
ライムストーン	0.18
無処理	1.00



JIS A 1404の試験方法に従い当社で試験しました。

使用方法及び注意点

予備テスト

標準塗布量を参考にして、仕上がり具合、色相を確認して下さい。
塗布量は石材の種類で異なりますので、使用量もここで決定して下さい。

洗 浄

ストーンパワーNewを十分に含浸させるため、汚れを除去します。
イシクリーンシリーズの洗浄剤を御使用下さい。

乾 燥

洗浄後、十分に乾燥させます。乾燥不足は十分な浸透層が得られず、ムラの要因となります。

塗 布

原液を使用します。ハケ、ローラー等で均一に塗布します。スプレーの場合は、ロスがありますので、塗布量に注意して下さい。また移動できるものは、漬け込む方法をお薦めいたします。

また1度に厚塗りせず、塗布量を数回に分けて塗布して下さい。追いかけ塗りが可能です。

養 生

施工後24時間は水がかからないように注意して下さい。また、直射日光がきついと十分な含浸が得られませんので注意が必要です。夏場など暑い時期での施工の際は、直射日光から保護して下さい。適温は10～20℃です。

標準塗布量

0.5L～1L/m²を基準として下さい。

注意点

1. 石材の種類、表面の状態により、色相が変わる場合があります。必ず予備テストをおこない、仕上がり具合を確認してから、本施工に入ってください。
また、まれに石材の状態によっては、この商品が合わない場合がありますので注意してください。
2. 石材表面に汚れ等の付着物があると、浸透の妨げとなります。十分な浸透層をえるため必ず石材表面は洗浄してください。洗浄剤はイシクリーンシリーズを御使用下さい。
3. 乾燥が不十分ですと浸透の妨げとなります。また色ムラの原因となります。石材を十分に乾燥させてから施工して下さい。
4. 厚塗りをしますと十分な浸透層を得られない場合があります。1回当たり100cc/m²を目安として数回に分けて塗布して下さい。
2回目以降塗布する際は、前に塗布した液が浸透してから行なって下さい。
5. 施工直後に水がかかると、十分な浸透ができません。また、暑い日での施工は、ストーンパワーNewの溶剤が速く揮発してしまい同じく十分な浸透層が得られない場合があります。ごく暑い日の施工の場合は天幕等で直射日光があたらないようにして下さい。
6. 塗布量は石材の種類、状態によって異なりますので、予備テストの段階で決定して下さい。
7. 吸水防止効果を高めたい場合は、処理面の上からイシノールシリーズ姉妹品『コンプレッシュ3000』を塗布して下さい。

使用上の注意

労働安全衛生法による表示

皮膚に付着したり、吸入すると重い健康障害を起こす恐れがありますので、取扱いには下記の注意事項を守って下さい。

- 取扱いは、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じ有機ガス用防毒マスクまたは、送気マスク、保護手袋、保護メガネ、前掛け等を着用して下さい。
- 室内での作業では換気を充分に行なって下さい。(必要に応じて局所排気装置を設けて下さい)。
- 眼に入った場合は水でよく洗い流した後、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
- 引火性溶剤を含んでいますので、貯蔵及び作業には十分に注意して下さい。火気厳禁です。
- 容器から出し入れするときは、こぼれないようにして下さい。もし、こぼれた場合は、ウエス等で拭き取って下さい。
- 一定の場所を定めて貯蔵して下さい。

※詳しくはMSDS（製品安全データシート）を御参照下さい。

姉妹品『イシノールシリーズ』（石材用浸透性保護剤）・『イシクリーンシリーズ』（石材用洗浄剤）があります。